

藤枝市教育委員会

令和5年11月定例会議案

令和5年11月14日

藤枝市教育委員会 11月定例会議事日程

日 時 令和5年11月14日（火）午前10時から
場 所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室

開 会

会議録署名委員指名

委員

委員

日 程 第1

・ 諸般の報告

○教育政策課

・ 小規模特認校制度の状況について

-P 1-

○学校給食課

・ 「だしで味わう和食の日」の実施について

-P 2-

・ えだメシ～学校給食メニューコンテスト～の結果報告について

-P 3-

○生涯学習課

・ 令和6年1月の『はたちの集い』の開催について

-P 4-

○図書課

・ 藤枝市立図書館における年末年始の対応について

-P 5-

○その他

閉 会

小規模特認校制度の状況について

(教育政策課)

1 概要

標題の制度については、10月3日に申し込みを締切り、6人の申し込みがあった。その後、申込者親子・学校・市教委の3者により“安全に通学と学校生活を送れること”を確認する面接を行い、申込者6人全員に、来年4月から小規模特認校制度による転入学を認める「特認校入学承認通知書」を送付したので報告する。承認者は、最終的に指定された学校を変更する手続きを行うこととなる。

小規模特認校制度とは、市内児童が居住地域で指定される小学校以外の小規模小学校への転入学を希望した場合に特例で認める制度である。令和4年度入学から本市は本制度を導入しており、自然あふれる環境で少人数ならではの特色ある教育を受けることができる。

なお、瀬戸谷小学校・朝比奈第一小学校・葉梨西北小学校の3校でのみ活用することができる。

2 承認までの経緯

- 7月下旬 広報ふじえだで告知
- 8月下旬 新1年生へちらし配布、新2年～新6年生へさくらメールを送付
- 9月5日 募集開始（～10/3）
- 9月8日～ 学校体験会（西北9/20、朝比奈9/8、瀬戸谷9/13）
- 10月12日～ 学校面接（西北10/16、朝比奈10/17、瀬戸谷10/12）
- 10月27日 特認校入学承認通知書 発送

3 申込・承認一覧

学校/学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	承認者居住地
葉梨西北			1	1		1	3	青島東(3)、大洲(4)、青島北(6)
朝比奈第一	1						1	岡部(1)
瀬戸谷	2						2	藤枝(1)、青島(1)
	3	0	1	1	0	1	6	

※学年は令和6年度の学年を示す。

※男児4人、女児2人です。

※1人、承認後に取り止めの予定あり（11月6日現在）。

4 今後のスケジュール

- 11月上旬～ 指定学校変更手続き開始（最終的な学校変更手続き）
- 2月上旬 入学説明会（葉梨西北2/2 朝比奈第一2/14 瀬戸谷2/19）
- 4月1日 入学・転校

「だしで味わう和食の日」の実施について

(学校給食課)

1 概要

11月24日は、一般財団法人和食文化国民会議が制定した「和食の日」であり、同日を「だしで味わう和食の日」として、全国の小中学校の給食で「だし」が感じられる汁物を提供し、一汁三菜の和食の良さを再認識する機会としている。

「学校給食における伝統的な食文化の推進」は、本市でも食育における主要なテーマのひとつであるため実施する。

2 「だしで味わう和食の日」実施日

実施日	学校名
11月21日(火)	高洲小学校、藤岡小学校、高洲南小学校、稲葉小学校、瀬戸谷小学校、葉梨西北小学校、藤枝中学校、瀬戸谷中学校、青島北中学校、葉梨中学校、西益津中学校、広幡中学校、岡部中学校
11月22日(水)	藤枝小学校、藤枝中央小学校、西益津小学校、広幡小学校、岡部小学校、朝比奈第一小学校、青島北小学校、青島東小学校、葉梨小学校、青島中学校、高洲中学校、大洲中学校
11月24日(金)	青島小学校、大洲小学校

※「だしで味わう和食の日」は11月24日であるが、調理の都合上、全校一斉での提供でなく、11月24日前後となるよう実施日を調整している。

3 献立内容

米飯、あじの麴漬け、秋野菜の煮物、三つ葉のすまし汁、藤枝茶大福、牛乳

※三つ葉のすまし汁には、「かつおだし」を使用し、具材には藤枝市内産の三つ葉を使用する予定。

4 取組内容

- 「だしで味わう和食の日」献立実施日に、資料を児童・生徒に配布し、学級担任または校内放送で一汁三菜の「和食」の形や「だし」のすばらしさについて児童・生徒に伝える。
- 資料を家に持ち帰り、家の人と一緒に和食を作ったり、和食について話をしたりすることを呼び掛ける。
- 給食時に栄養教諭が訪問するクラスでは、栄養教諭が「和食」の形や「だし」のすばらしさについて講話する。

資料3

えだメシ～学校給食メニューコンテスト～の結果報告について

(学校給食課)

1 概要

小学生が、地元食材を使用した給食メニューを自分で考えることにより、地元の農産物や食べ物の栄養などを学び、料理に興味を持つことや地産地消の食育推進を図ることを目的に、コンテストを開催した。なお、最優秀メニューは学校給食で提供される。

2 募集要項

- (1) 応募資格 藤枝市内の小学校に通う児童（1年生～6年生）
- (2) メニュー形式 汁物
※給食でメニュー化しやすく、低学年でもレシピを考案しやすいため。
- (3) レシピ条件 ①藤枝市の農作物「小松菜」「チンゲン菜」「三つ葉」「しいたけ」のいずれか1種類以上取り入れた1品の料理であること。
②応募は1人1回まで。 ③オリジナルレシピであること。

3 審査結果

夏休みに募集し、児童 229 人から応募があった。本市栄養教諭及びABCクッキングスタジオ栄養士による一次選考（書類選考）及び2次選考（調理審査）を経て、9月29日に6人の審査員（教育部長、学校教育監、学校長、学校給食課長及び栄養教諭2人）により試作品による最終審査を行った。

- 最優秀賞 『小松菜のちゃんぽん風春雨スープ』
青島小学校6年 森田 あもる
☆ごま油でいためて風味を出しました。
☆牛乳を煮立たせないようにしました。



○優秀賞

【スパイシー豚汁】

葉梨小4年
杉山 輝一（きいち）



【藤枝スープ】

高洲南小3年
西村 美緒（みお）



【三つ葉と椎茸のみそコンソメスープ】

青島北小4年
山根 快晴（かいせい）



【チンゲン菜のキムチ豆乳味噌汁】

青島北小4年
清水 亮雅（りょうが）



4 表彰及び給食メニュー提供

最優秀賞1人（副賞 ハーフホットサンドメーカー）及び優秀賞4人（副賞 アイスクリームメーカー）については、11月28日に表彰式を行い、来年2月に最優秀賞メニューを給食で提供する予定である。その他、アイデア賞5人に賞状を贈呈し、応募者全員には参加賞（ABCオリジナル機能性ふきん）を贈呈する。

令和6年1月の『はたちの集い』の開催について

(生涯学習課)

1 目的

二十歳という人生の大きな節目を迎えた若者に対し、大人としての社会的責任と自覚を促すとともに、自ら生き抜こうとする若者を支え、寄り添い、励ますことで、生まれ育った地元 藤枝への愛着と感謝の気持ちを醸成する。

2 実施計画

新たな時代を切り拓く若者の門出を祝うため、また市政施行70周年・サッカーのまち100周年を迎える令和6年最初のイベントとして『はたちの集い』を開催する。

(1) 日 時 令和6年1月7日(日) 午前10時30分～11時

(2) 会 場 生涯学習センター、藤の瀬会館、市民ホールおかべ及び7中学校の体育館(西益津、青島、葉梨、高洲、大洲、広幡、青島北)

(3) 実施方法 中学校区ごとの分散開催(10会場)

(4) 式典内容 ・開式 ・国歌/市歌斉唱 ・主催者式辞 ・来賓祝辞
・動画メッセージ ・誓いの言葉 ・閉式

教育委員の皆様には、市長のメッセージ動画後に「主催者式辞」をお願いします。

※来賓は、国会議員、県議会議員、市議会議員及び自治会長

(5) 対 象 者 約1,300人

(6) 従 事 者 市職員180人

※式典運営は、職員のみで行う。

※会場責任者は、教育部所属の課長又は主幹が担当する。

(7) そ の 他 ARフォトフレームの採用

※対象者に事前送付するパンフレットに掲載したQRコードから看板入り写真や市制70周年記念ロゴ入り写真等が撮影できる。

※撮影した画像を市のInstagramに投稿することで当日の思い出の共有化を図る。



藤枝市立図書館における年末年始の対応について

(図書課)

1 趣旨

長期休暇となる年末年始に、読書を楽しむ機会を提供するため、この時期ならではの積極的な図書館サービスを展開する。

利用者の利便性を向上させると同時に、読書機会を確保し、年末年始にじっくり読書を楽しめる環境を提供する。

2 概要

(1) 「福本」 イベントの実施 (会場：駅南・岡出山・岡部図書館)

日 時	令和6年1月5日(金) 各館の開館時間内
内 容	趣向を凝らしたテーマに沿って選書した「福本」と題した福袋を作成。本のタイトルを隠したまま、複数の本をひとまとめにして貸し出す。毎年すべて貸し出しされてしまう人気のイベントである。各館が工夫を凝らしたPOP等によりお正月気分を盛り上げ、お楽しみ福袋の感覚で、読書を楽しむきっかけをつくる。

(2) 貸出期間の延長

対象期間	令和5年12月15日(金)～令和5年12月28日(木)
内 容	上記の期間中、通常の貸出期間2週間を3週間に延長する。普段忙しくなかなか本に接する機会が少ない人、時間がなくて通常の貸出期間で本を読み切れない人、普段読まない長編小説を読破したいと思っている人に、長期休暇となる年末年始にゆっくりと読書を楽しむ時間を提供する。

(3) 電子図書館に年末年始コーナーを作成

片付けや料理、旅行など、この時期に読みたい書籍を集めたコーナーを作成し、年末年始ならではの書籍をわかりやすく提供するとともに、いつでもどこでも読書を楽しめる電子図書館の利便性を活かした、新しい読書活動を提案する。

3 広報

図書館ホームページや公式X、広報ふじえだ、館内掲示等で利用者に周知を図る。

